

# 令和3年第2回定例会会議録要旨

- ◆ 出席委員      豊田暎光      海老原千浩      山本憲一      陶山光秀      日高まり子
  
- ◆ 欠席委員      なし
  
- ◆ 出席職員（事務局）      大矢雄二      佐藤利明      佐土原敏郎      日高健一郎      中武瞳
  
- ◆ 会議録署名委員指名      海老原千浩
  
- ◆ 議案      議案第5号 令和3年度国富町立小中学校校医（歯科）の委嘱について  
                 議案第6号 令和3年度国富町教育相談員の任命について  
                 議案第7号 令和3年度スクールサポーターの任命について  
                 議案第8号 令和3年度国富町教育研究センター研究指導員の任命について
  
- ◆ 教育長報告要旨（2月1日～2月28日行事結果）
  - ①教育総務課
    - 2月24日（水）町教育研究会 教職員研究論文表彰式  
                 今年度は規模を縮小して、各学校を代表する先生方にお集まりいただいて開催しました。町教育研究会は中学校ブロックごとに分かれており、小中学校9年間を見通した取り組みを進めています。学び改善委員会とくらし改善委員会それぞれ報告がありました。  
                 教職員論文を募集し、29名が応募、受賞者は宮日新聞にも掲載される予定です。教育研究センターの成果発表も行われました。
  
  - ②社会教育課
    - 2月25日（木）学校支援地域本部地域教育協議会  
                 コミュニティスクールという言葉をお聞きになったことがあると思います。これからの学校は、学校と地域との連携を図るというだけではなく、地域も一緒になって学校運営をしていく、地域とともにある学校づくりです。  
                 その地域の中核となる方と学校の代表が集まり、木脇小中学校で地域の方の協力を得ながらどんな事業を進めてきたか協議がありました。教育委員にも参加していただきましたので、感想がありましたらお願いします。

教育長      委員さん方お聞きになりたいことがありましたらお願いします。

教育委員 学校支援地域本部地域教育協議会に参加しての感想です。今年度は4、5月が休校でサツマイモの苗植えができなかったので、それに代わるものを提案いただき、また木工教育など、地域のボランティアの方々のご協力にすごく感銘を受けました。こういったふるさとを大切にする思いというものを地域の方々と一緒に学ぶ体験は、子供達にとってすごく素晴らしいことだと思います。高齢のボランティアの方が多いということなので、意志を引き継いだ方にもっと参加していただきながら、子供達のためにより良い体験ができる内容にしていだけたらいいなと思いつつ出席させていただきました。

教育長 ありがとうございます。コロナ禍の大変制約を受けている中で、できることは何か、地域あげての学校教育活動を行っていただいております。先生方も大変喜んでおられます。もともと国の事業を木脇地区で始めたからなのですが、今後もこの事業は続けていけるのでしょうか。

社会教育課長 協議会の中でも申し上げたのですが、今後は単独事業に切り替わりますが、学校の先生方から良い評価をいただいておりますので続けることにしております。

教育長 今年度から国の補助事業はコミュニティスクールをやっているところになりましたので、予算としては町単独になりますが続けていくということです。  
今のこと、それ以外のことで何かご質問等ありませんか。

教育委員 コミュニティスクールと学校支援地域本部事業は別のものですか。

教育長 別のものです。極端に言えば、コミュニティスクールは地域運営学校といって、学校の教育方針から全て地域と一緒に運営していくものです。もっと地域と学校が一緒になって作っていくということなので、かなり制度が進んだものです。国や県もそういう方針ですので、かなり広がってきています。  
その他になにかご質問ありませんか。それでは議事に移りたいと思います。

#### ◆議事要旨

##### 議案第5号 令和3年度国富町立小中学校校医（歯科）の委嘱について

令和3年3月31日をもって本年度の校医（歯科）の委嘱期間が満了となりますので、あらためて令和3年度について委嘱するものです。校医（歯科）については宮崎市郡歯科医師会に推薦をしていただきました。令年度から変更になる学校はありません。

【資料に基づき説明】

【原案のとおり決定】

##### 議案第6号 令和3年度国富町教育相談員の任命について

令和3年3月31日をもって任期満了となります国富町教育相談員を任命するものです。

継続でお願いしたいと思っております。

【資料に基づき説明】

【原案のとおり決定】

議案第7号 令和3年度スクールサポーターの委嘱について

令和3年3月31日をもって任期満了となるスクールサポーターを継続して委嘱するものです。先生には学校が抱えるいじめや特別支援教育など様々な問題の解決に当たっていただき、児童・生徒・教職員・保護者の相談に応じ、サポートをしていただいています。また、学力調査の分析など学力向上にも尽力されています。継続でお願いしたいと思っております。

【資料に基づき説明】

【原案のとおり決定】

議案第8号 令和3年度国富町教育研究センター研究指導員の任命について

国富町教育研究センターの円滑な事業の運営を図るため、国富町教育研究センター設置条例施行規則に基づき、スクールサポーターに兼務で研究指導員を任命するものです。

【資料に基づき説明】

【原案のとおり決定】

教育長 それでは続きまして「その他（1）行事予定について」教育総務課からご説明をお願いします。

◆その他

◇行事予定について 各課行事予定表に基づき説明

教育長 3月の行事についてご質問等ありませんか。

教育委員 国文祭・芸文祭ですが、国富町ではどのような役割があるのでしょうか。

社会教育課長 3つのイベントを計画しています。1つ目に9月26日午後から改善センター大ホールにて演劇、2つ目に同日の午前中、古墳ガイドによる古墳ウォークラリー、3つ目にアートプロジェクトですが、書道家の先生によるパフォーマンスを演劇の中で行います。5月にはアートアマネで小学生50人を対象にはにわ創作を行います。ここで創作したはにわを古墳ウォークラリーの際に展示するという構想もございます。

教育長 他にございませんか。ないようですので、次に「（2）令和3年度教育委員会当初予算について」、説明をお願いします。

（各課、資料に基づき、重点施策及び予算内示額を説明）

教育長 次に「（3）その他」（卒業式・入学式出席予定者）について説明します。その他何かご質問ご意見等ございませんか。

教育委員　今年度はコロナで行事等の見直しが本当に大変でしたが、学校でも来年度の行事の見直しをされると思います。私の職場の話ですが、今年度は運動会を半日に時間短縮し午前中に終了しました。来年度もそうしたいと若い先生方からの意見が出ました。でも、それは自分達が楽だからという園側の目線だけではなく、保護者や子供側の目線でも考えないといけないのでは、と話しました。学校でも、来年度のためのアンケートをとったところもあるみたいですが、楽だったから来年もそうしようという行事の見直しではなくて、先生達も子供達も大変だったからこそ記憶に残るといった行事の運営を、学校や先生方には頑張っていたいただきたいなと思います。

教育長　今後のコロナの状況にもよるとと思いますが、行事の見直しとか縮小についてご意見等ございましたらお願いします。

教育委員　行事を見直す時に何を一番考えないといけないかという、その行事のねらいと行事をやる意味付けというか、それに向かって学校の教育課程がきちんと計画されているのかということだと思います。今回、できなかったからこそ、やった行事を見直して、何のためにやっているのか、そこに職員の負担感があるのも良くない、職員がこうするためにやりたい、そのためにはどうしたら職員も負担感なく子供達の成長に繋げていくことができるのかというところを、きちんともう一回職員で共通理解しないと進めないのかなと思います。負担感があるからこそ楽をしたというところがあるかもしれないので、じゃあなんでなんだろうというところを話し合うこと、一番大事なことはそこかなと思います。

教育長　ありがとうございました。他にご意見がありましたらお願いします。

教育委員　今言われたように、大義を明確にしてそれに向かっていくということは大前提で、いろんなものが関わってきて、先生方の働き方改革というのも関係してくると思うのですが、小学校・中学校はPTAという組織もあるので、学校が単独でいくと見ている方がこうやってくれとかブレーキもかかるので、話し合っただうすればいいのか、保護者も先生も大義を明確にして、分かったうえで見直していけばいいのではないかなと思います。

教育長　その他に意見はありませんか。

教育委員　今年度、行事をやる前にPTAとの役員会ではこういう形でやりますという説明が学校からありました。どうにかできないのか、という意見がPTAから出た際にも、校長先生からは職員と協議して返事しますという形で対応していただいたので、学校の先生方は元に戻そうという意識があると感じました。短縮していい所もあると思いますので、PTAの意見等も聞きながら融合して新しい形を見直していただけたらいいかなと思います。

教育長       教育総務課としてはどのように思いますか。

教育総務課長   今年とは特別な年で、行事は全て規模縮小や形や内容を変えての実施であったのですが、そんな中で、学校によっては先生と子供達で話し合っ内容を決めた事例もあります。先ほどからおっしゃるように、先生主体の考えではいけないと思うのですが、そんな中で見直しを図るべき点、工夫すべき点についても見えてきました。子供のために教員の方々にも理解していただいて、保護者にも理解していただけるような進め方を考えていかなければいけないなと感じたところです。

教育長       令和3年度をどうするかということについては、いい方に考えれば行事の精選という部分ではいかに無駄が多かったか気付いたこともありましたし、一方ではないと寂しいという部分もあります。いずれにしても来年度の教育課程編成は、どの学校もほぼ最終案を作り上げているところです。学校行事についていえば、決定権は学校長にあり、教育委員会にはありませんから、この行事を何月ごろどんな形ですするというのは各学校で協議をされていると思います。校長会が最後にもう一度ありますので、どんな形か聞いてみて、例えば教員が楽をするために見直すという形ではなくて、大義とか目的と言われましたが、そこを大事にしながら子供の側に立って、見直すのなら見直すというところは、伝えようかなと思ったところでした。また、いろいろなものが見えてくるようになったら、それぞれ今後の行事の在り方についてご意見をお聞かせいただくといいと思います。

その他にご意見がありましたらお願いします。

なければこれで定例教育委員会を終了します。

(閉会午後4時22分)